

NISHITANI



STRUCTURAL CONTROL, MONITORING & MODELING LABORATORY

<http://www.anishitani.arch.waseda.ac.jp/>

■■ 2017 年度卒業論文参考テーマ ■■

■ Structural Control Design

- ▲ 構造特性のばらつきを考慮した地震時多モード制御: <本山>
複数 TMD と大質量比をもつ Building TMD の設計
- ▲ 大質量比を有する動吸振器の導入による超高層ビルの制震補強設計 <西谷>
- ▲ 層間伝達減衰比の概念にもとづく応答制御のための減衰配置: <渡辺>
時刻歴応答解析によらない設計法の構築
- ▲ Tuned Liquid Damper 効果の検証: 粒子法によるスロッシング挙動解析 <大野>

■ Structural Health Monitoring

- ▲ 高速道路トールゲートの常時振動計測データの収集とそれにもとづく健全度判定 <井田>
- ▲ E-Defense 実験データの有効活用に向けた大量データ処理に基づく検証 <西谷>
- ▲ 地震時の層間変位計測に基づく損傷度判定法の構築: <山屋>
層レベル損傷度と部材レベル・損傷度の判定
- ▲ 小型層間変位センサーを用いた小型建物モデルによる振動台実験 <相葉>
- ▲ 限られた層間変位計測データ情報にもとづく全層層間変位の推定 <西谷・沖原>
- ▲ 地震時の大量計測データに基づく首都圏広域危険度判定に向けたスキームの構築 <西谷>

■ Structural Modeling & System Identification

- ▲ 複素剛性の概念を導入した、Damper を配置した建物のモデリングと挙動解析 <中村>
- ▲ 高層建物に用いられるアウトリガー機構の制振性能評価 <土岡>
- ▲ 構造 HM を融合したライフサイクルマネージメントとリスク管理のモデリング <Basso>
- ▲ 各層の層間変位および絶対加速度情報に基づく入力地震動の逆解析 <西谷>

■ 質問・問合せ 西谷 anix@waseda.jp 電話 03-5286-3286

■ オープン研究室 2月7日(火) 12:00~16:00 / 2月8日(水) 11:00~13:00
2月9日(木) 12:00~16:00 / 面談日 2月10・11日(金・土)

卒論をとる「可能性のある人」は、必ず一度「西谷との面談」をしてください。

面談日に都合のつかない人は、事前の日時も対応可能です。メールで問合せしてください。